

港区議会議員 **二島とよじ**

活動レポート

発行/自民党議員団所属 二島豊司
港区白金 1-13-11 ときおかビル2F
TEL.03-3449-7328 FAX.03-3444-6933

走る!
動く!
変える!

Nishima Toyoji Activity report

■初議会に身の引き締まる思い

4月22日の区議会議員選挙に立候補し、初挑戦ながら、1,591票もの票を頂戴して51人中9番目(定数34)の成績で当選をさせていただきました。

これまで実績のない新人の私に対してこれほど多くの皆様から支持をいただいたということは、現状を改革してほしいという区民の皆様の強い思いの表れであると思っています。皆様の期待にしっかりと応え、初心を忘れずに与えられた4年の任期を全うしてまいりたいと、いっそう決意を新たにしました。

5月24日には選挙後初めての議会となる第1回臨時会が開催され、所属委員会は総務常任委員会、本会議場での議席番号は7と決まりました。

初めての議場に入り、議席に座ると目の前には区長をはじめとする区の幹部が座っており、緊張すると同時に、改めて、与えられた責務の重さに身の引き締まる思いがいたしました。

■港区の抱える新たな課題とは…

現在の港区は極めて良好な財政状況にあり、人口も増加し税収も順調に伸びてきました。三位一体改革の影響によって個人住民税の税収が減少したにもかかわらず、平成19年度の一般会計予算は前年比約10%増の1077億円と初めて1000億円を上回り、1000億円を超える基金残高も有しています。

**皆様への感謝を胸に、
毎日、元気に頑張っています!**

若年人口の急激な増加に伴ない、子供の増加に対応できるだけの保育園の数が足りず、入園待ちのいわゆる待機児童の増加や、小学校の教室不足の問題も発生しています。

また一方では開発によって町会や商店会など、これまで地域を支えてきたコミュニティの希薄化が進むなどの影響もでています。

■区議の使命に誠実に取り組む

この6月14日からは第2回定例会が開会し、まちづくり条例や保育所を増設するための平成19年度補正予算などが成立しました。初めての議案審議に参

加して、地域・区民の声を区政に届け、そしてまた皆様に区政をより身近なものとしていただくため、議員の果たす役割の大きさを改めて感じました。

これからも港区の恵まれた環境を十分に活かして、区民ひとりひとりが安心して暮らし続けることのできる港区づくりのために、皆様のメッセンジャーとしてしっかり働いてまいりますので、皆様の一層のご指導ご鞭撻をよろしくお願いたします。

港区議会議員 **二島 豊司**

二島豊司(にしま・とよじ)プロフィール

●1972年生まれ●栃木県出身●早稲田大学法学部卒●サラリーマン～衆議院議員・梶山弘志(元・内閣官房長官 衆議院議員故・梶山静六の長男)秘書●NPO法人・先端政策研究機構主任研究員●ボーイスカウト

港17団(港区白金)のリーダー、ガールスカウト東京94団(港区白金)をサポートするリーダーとして子供たちのためにボランティア活動中●障害者スイミングクラブ・ボランティア●平成19年4月、港区議会議員初当選●家族は妻(平成19年1月結婚)

港区議会議員

二島とよじ 34歳

eメール どうぞご意見をお寄せ下さい。
nishima@toyoji.jp